学校番号	４１４

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新・高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

感じたことを表現するための技能をきっちりと身につける「絵画、彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、版画の作品をカレンダーとして展示発表することによって他の人の作品をみとめあう「鑑賞」等、学習します。一人ひとり見方、感じ方が違います。自分なりの感じ方、見方、表現を深めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術ってなに（P.2～21）	・オリエンテーション 教科書、先輩の作品等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、美術Ⅰについてイメージする	a:作品づくりの目的を理解し、鉛筆の特性を生かし表現しているか b:美術作品のよさや美しさを感じ取り理解を深めている c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高める			関心を持って取り組もうとしているか
		・クロッキー		技術の修得と作品	制作の様子	
	鉛筆デッサン（P.125～129）	鉛筆デッサン ①エンピツデッサンの基礎 ・エンピツの削り方 ・消しゴムの使い方 ・エンピツの使い方 ・物のとらえ方	a:基礎となるエンピツデッサンに関心を持ち、エンピツの使い方、表現の方法を学ぶ 描き分け、表現方法を工夫している b:単に二つの物を描くのではなく、想像力を働かせて構成し、作品とする c:物をよく観察し、手とつるを描き分ける努力をし、主体的に取り組もうとする	技法の修得と作品		ワーク
		②「手とつる」を描く 素材の違いを描き分ける		描き分けの技法 作品	ｽｹｯﾁ 構想	ワーク 鑑賞
	植物を描く（P.122～123,P.130～135）	「花を描く」 水彩色エンピツを使って花を描く ①水彩色エンピツの使い方	a:水彩色エンピツの特性を理解してよく見て表現している b:画面の中に花をいかにインパクトがあるように構成、表現するか考える c:花を描くことに関心を持ち、形、構成など工夫し、表現しようとする	色エンピツの使い方修得		
		花を見て描きましょう		制作の様子	ｽｹｯﾁ 構想	ワークの様子 鑑賞

2学期	カレンダーをつくろう（P.12～13，P.46～47，P.139）	凸版画を利用して カレンダーをつくる ①凸版画についての基本を学ぶ ②版をつくる ・下絵をきっちりと描く ・トレーシングペーパーにうつし版木にうつしとる ③版木を彫る ④版を刷る ⑤１版１色刷りで刷った版画に裏から水彩画で彩色する ⑥カレンダーに作品をはって完成 ◎相互鑑賞 クラスでの発表、構内展示	a:彫刻刀の適正な使い方、版の作り方、刷り方、裏彩色するセンス等、表現方法、技能など工夫、習得している b:カレンダーとして１年間見るデザイン、形、色など工夫して表現の構成を練っている c:版画について学んでカレンダー制作についてイメージを持ち、作品に取り組む意欲をもつ	制作途中の作品	・ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ ・制作途中の作品	版画について関心を持てるか 制作の様子 ﾜｰｸｼｰﾄ
3学期	想像を形に（P.20～26）　ポスターで伝える（P.64～65，P.140～）	「ﾓﾀﾞﾝﾃｸﾆｯｸを学ぶ」 ・教科書、先輩の作品等から作品の鑑賞 ①技法の習得 ・フロッタージュ ・マーブリング ・スパッタリング等の技法 ②モダンテクニックを利用して「ポスター制作」 テーマ 「好き！」「嫌い！」「大切に！」「ありがとう！」この４つの中から１つ選んでポスターをつくる ◎相互鑑賞 ・クラスでの発表 ・文化祭展示	a:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して主題を追及して表現している b:テーマを基に感性や想像力を働かせて表現方法の特性を生かして、色彩、構成、文字等を工夫して創造的な表現の構想を練っている c:テーマを基に自分の内面を見つめて表現することに主体的に取り組む	技法を進んで習得しようとする 表現に工夫があるか 作品	・ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・制作途中の作品	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸの様子 制作途中の作品 作品 ・鑑賞 ・活動の様子 ・ﾜｰｸｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度